

卒業者の進路状況

高等学校教育課

平成10年度公立高等学校全日制課程の卒業者の進路状況は次のとおりです。

一 概 況

卒業者の総数は、男子一万七千七十七人、女子九千九百七十九人、計二万七千五百六十六人であり、前年度に比し千九十九人減少した。

大学など（大学、短期大学、大学院・短期大学の通信教育部・別科及び高等学校専攻科をいう）への進学率（就職進学者・就職入学者を含む）は、五十八年度の二一九％を最低に以後増加傾向がみられ、十年度は、三一・三％と前年度に比し〇・七ポイント増加した。男女別では、前年度に比し男子は一・四ポイント、女子は〇・一ポイントそれぞれ増加した。（図1—①参照）

就職者の割合（就職進学者・就職入学者を除く）は、元年度以降減少する中で、前年度は四・三ポイント増加したが、十年度は四・四ポイント減少した。（図1—②参照）

就職者の県内留保率（県内への就職率）は元年度以降増加してきたが、八年度から減少に転じ、十

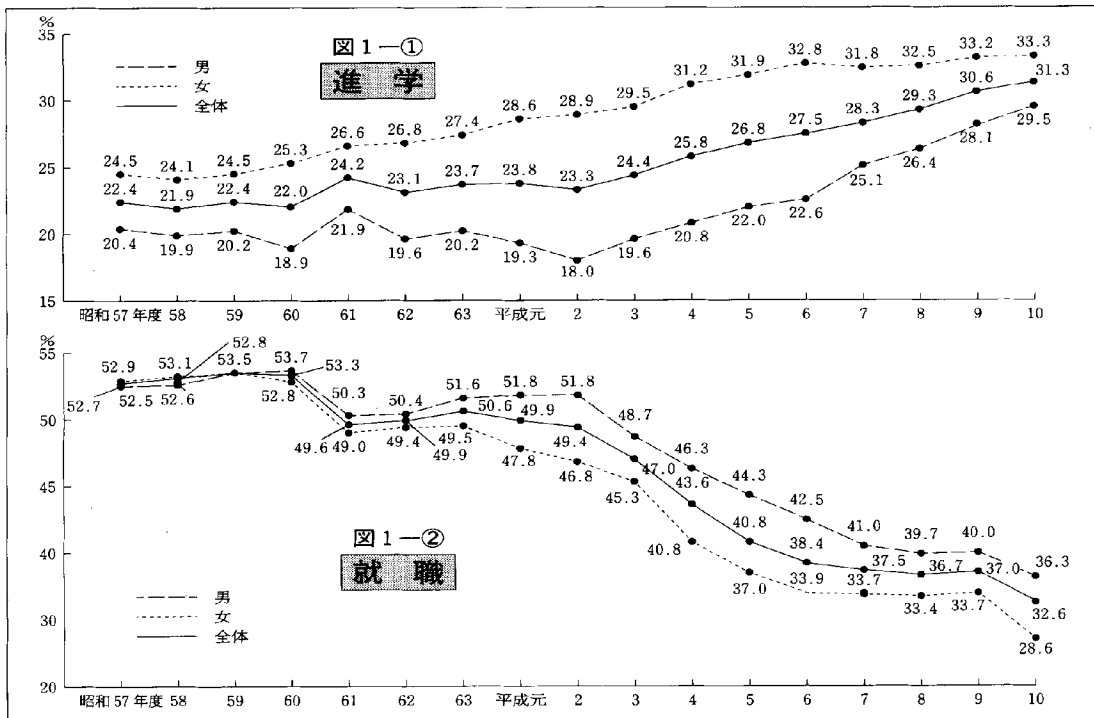


図1 大学など進学率と就職率の推移（公立全日制）